

~~~~北名古屋市ボランティア通信~~~~

2016

4月

# ボラ♡ほっと

第40号

発行：北名古屋市社会福祉協議会ボランティアセンター（Tel：0568-25-8500） 編集：北名古屋市ボランティア連絡協議会

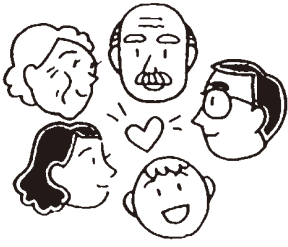


★只今あなたの写真を募集中です。  
詳しくは④頁をご覧ください。

市内九之坪十所社付近  
細野 尚さん 撮影

※ボラ・ほっとは、皆さまから寄せられた共同募金の配分金の一部で作成しています。

わたしたちは



# 今

# こんなことをしています！

No.23

ボランティアセンター登録の団体はたくさんあります。  
あなたの時間を活用してみませんか。一度見に来てください。  
今回は『北名古屋麺友会』という団体を紹介します。

## 北名古屋麺友会



# きたなごうどん



『きたなごうどん』は、野菜を麺に練り込んだ北名古屋市のオリジナルうどんです。  
野菜の栄養を考えるきっかけづくりや、料理を楽しむメニューとして考案されました。  
うどんを打つことは、指先を使い、脳を活性化させ、楽しく、全身を使った軽い運動にもなります。

### ◎開発に至るまでの経緯

北名古屋市には古くから郷土料理として『かきまわし』『押しずし』『ひきずり』『みょうが饅頭』等がありますが、これらの料理は旧師勝・西春だけでなく、この地方に広くあった料理であり庶民に愛されてきたものです。

こうした伝統のある料理も食育として重要ですが、新しく北名古屋市として具体的に何か出来ないかとの発想から、次のような条件で考えました。

- ・北名古屋市で採れる野菜を使用すること
- ・野菜が嫌いな子どもが、野菜を食べるきっかけになること
- ・作ることが楽しく、家庭でも実践できること
- ・老若男女に親しまれること

### ◎『きたなごうどん』が出来るまで

- ・比較的多く北名古屋市内で採れ、加工が簡単で栄養価の高いほうれん草を材料として決定
- ・老若男女に親しまれる麺（うどん）に、ほうれん草を練り込むためのレシピを栄養士が作成
- ・『北名古屋麺友会』がレシピに基づいて、ほうれん草うどんを試作
- ・色や味等を改善する
- ・彩りや楽しさを考え、にんじんうどんを試作し、追加する
- ・白い従来のおうどんと合わせ、三色のおうどんが出来上がる
- ・『きたなごうどん』の名称は、《来た人が和む》にもかけています



“ふれあいフェスタ2015”で北名古屋市市政10周年カウントダウンを市長と一緒にハイポーズ！

# 平成27年度に表彰された ボランティア団体

愛知県社会福祉協議会会長表彰

◇北名古屋おもちゃ病院

市社会福祉協議会会長表彰（ボランティア活動10年以上）

◇じょいらいふ

## キツツキの会

『キツツキの会』は、昭和56年度に設立して35周年を迎えます。

また、会員の森義敦子さんが3月に卒寿を迎えられて、嬉しいことが二つ重なります。今年初の例会では、新年会を兼ね卒寿のお祝いを行いました。

今年90歳になられた森義さんは、昭和60年から現在に至るまで長年に渡り、活動を続けられています。いつもニコニコ穏やかな人柄は、キツツキの会のオアシスのような存在です。

これからも、ますますお元気で活動を続けていただきたいと会員一同が願っています。



### 森義さんからひとこと

何の知識もないまま、何かを・・・と思い点訳を始めました。

会員の荒金さんは、学んだことを忘れてばかりの私に何度も教えてくださり、現在に至っております。若い会員の皆さんにも大変ご迷惑をお掛けしています。

脈々と続くキツツキの会の皆さんの温かい心に支えられ、動ける間は出来ることをお手伝いさせていただければと嬉しく思っております。



## はと

1/19 (火)

毎月第3火曜日はもえの丘会議室で、音訳の勉強会があると聞き伺いました。この日は、福祉映画会『ひまわりと子犬の7日間』のアナウンス部分の原稿を皆さんで声に出し、音の高低や間の取り方など注意しながら確かめていました。担当の人が録音室に入りアナウンス部分の収録をしている間、他の人たちは編集についてパソコンの音訳ソフトを使い、疑問に思っているところを聞き合って勉強していました。

毎月20日前後に『広報北名古屋』や『社協だより・すまいる』『ボラ・ほっと』の原稿を社協から依頼を受け、音訳を行って提供しています。

一度、市のホームページを開いてみてください。また、音訳に興味がある方は社協にご連絡ください。



もえの丘の録音室にて⇒

### 北名古屋市ボランティア連絡協議会 設立10周年記念講演会

もえの丘で設立10周年記念講演会が行われました。前半は交流会が設けられ、お茶会では美味しい桜餅と抹茶を楽しみました。談話室では連協の成り立ちがスライドで紹介され、お茶を飲みながら、折り紙のミニ講習もあり、ボランティア仲間のおしゃべりが弾んでいました。

後半は、ユーモアコンサルタント矢野宗宏氏による『笑って元気にいきまショー！♪』と題して講演会がありました。第1部の講演編では、「くよくよ考えず前向きに生きることが大切、笑いは元手いらずの副作用なし。人は加齢と共に忘れることは多くなるが、悪いことばかりではない。忘れることを恐れすぎな。感動する心をなくすことを恐れよ」と。第2部では、笑いの実践編として矢野氏による爪田家(つめたや)らいむさんの上方落語『時うどん』で大いに笑いました。

場所 もえの丘ふれあい健康ルーム

2/6 (土)



お茶会 (2Fボランティア専用室)



爪田家らいむ

手話通訳は、北名古屋市手話サークル連絡会、要約筆記は、㊸北なごやの皆さんに協力していただきました。



談話室 (2Fボランティア会議室)

### あなたの写真を「ボラ♥ほっと」の表紙に!

『ボラ・ほっと』の発行は4・7・10・1月です。そのうち、1回掲載させていただく予定です。

- 1.北名古屋市内の季節感がある風景写真
- 2.写真はデータをお願いします。
- 3.写真はオリジナルであること  
(他への投稿等に使用されていないこと)
- 4.撮影した人物や対象物に関する責任は負えません。
- 5.氏名・住所・連絡先・撮影場所を書き添えて社協までお送りください。

#### 送付先・問合せ先

〒481-0033  
北名古屋市西之保藤塚93番地  
北名古屋市社会福祉協議会 ボラ・ほっと係  
TEL/25-8500 FAX/25-1911  
E-mail : fukushi@kitanagoya-shakyo.jp

### エッ Say

今年、北名古屋市ボランティア連絡協議会は設立10周年を迎えました。

当協議会には20ボランティア団体が加入。最古参?団体はなんと35年の歴史を刻んでいます。びっくりぽんですね。

私もボランティア年数だけは重ねていますが、一番の財産は多くの方々とお会いしたことです。

世代も、育った環境も、現状も違う方々と共有する時間は、とても刺激的で学ぶことばかりです。

今日までボランティアを続けてこれたことに感謝の気持ちを込めて「ありがとう!」出会ったみなさま、そしてこれから出会えるみなさまには期待を込めて「よろしく!」

【吉田 彩子】

募

集

要

項